

平成26年度

出納室 組織目標設定シート

組織の方針	今年度の目標設定		
A 組織の方針(使命) 組織の基本方針又は使命	B 重点目標項目 組織の課題のうち今年度取り組むものを優先順に	C 設定理由・考え方 どのようなニーズに基づくのか どのような成果を目指すのか (できるだけ定量的に記入)	D 活動(手段) 重点目標項目を実現するため行う活動や手段
<p>市民サービスの実行を担保するために、公金の安全かつ確実有利な運用に努め、厳正な出納審査ならびに迅速な出納事務を執行し、明確な決算を確保する。</p> <p>公金を取り扱っていることを念頭に置き、法令や条例・規則に照らした適正な会計事務の執行。</p> <p>事務担当課と綿密な連携を取った迅速で効率的な会計事務の執行。</p>	1. 職員一人ひとりが予算の執行手続きの理解度を深め、支払遅延防止に努める。	<ul style="list-style-type: none"> 年間 127 千枚の収納通知書、41 千枚の支出命令書を迅速に処理する。 	<ul style="list-style-type: none"> 適正かつ迅速な審査等ができるよう自己研鑽を積む。 公共料金の口座振替の推進
	2. 歳計現金、歳計外現金及び基金の適正管理及び有利な資金運用を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 資金運用を計画的、効率的に実施することで、運用による歳入の確保を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 「安全・確実かつ有利」を基本に、金融機関の経営状況の情報収集に努め、金利の動向を把握し運用方法を検討する。
	3. 正当債権者に対し、正確な請求金額の支払いに努める。	<ul style="list-style-type: none"> 支払依頼口座の情報に誤りが見受けられる場合があり、照会に時間を要し、指定金融機関の事務の軽減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 振込先口座の確認を徹底させるため指摘指導を強化する。
	4. 源泉所得税の徴収事務の適正化の徹底を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 源泉所得税の徴収漏れがあったことを受け、このようなことが二度と起きないように事務の適正化の徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> 関係法令の確認の徹底とチェック体制の強化を図る。